



多治米交流館 HP



学区まちづくり HP

発行:多治米交流館 住所:多治米町 5-2-12 TEL:084-953-7342 E:tajime-krk@city.fukuyama.hiroshima.jp

第40回 多治米学区

<多治米学区まちづくり推進事業>

ふれあい広場《作品展&音楽祭》

とき 10月18日(日) 9:00~15:00

ところ 多治米小学校

・駐車場が限られますのでなるべく
乗り合わせをお願いします。

作品展

自治会町内会・
各団体・保育所・小学校・
交流館サークルなど

祝敬老

敬老行事の一環として、体育館内に特
設コーナーを設け、お茶とお菓子でおもて
なしをします。「包括支援センター多治
米」の相談コーナーもあります。

※学区在住の77歳以上の方が対象



音楽祭

13:30~

西多治米保育所
オカリナ同好会
多治米小学校
城南中学校吹奏楽部★のマークは
まちバスもらえるよ
どんどん参加してね!

イベント

体育館

- バザー 毎回大盛況です。お楽しみに! 9時~なくなり次第終了!
- 制服リユース (9:30~) 城南中・多治米小の制服・体操服・学用品などのリユース なくなり次第終了
- 善意の収集 ペットボトルキャップ・リングプル・古切手・ベルマーク・テレホンカード

運動場

■軽食

うどん…300円	飲物…100円
焼きそば…200円	コーヒー…100円
からあげ…200円	パン…100円
ワンフルト…100円	おかし…100円
おにぎり…150円	

※今年は食券の取り扱いはありません。

- ・すべて当日現金販売のみです。
- ・なるべく小銭をご用意ください。

■もちつき体験・きなこ作り体験★

(お餅の販売はありません)

こどもから大人までどなたでも参加 OK! ついたお餅はきなこ餅にして振舞います

■輪投げ 100円

■ゲーム ポケットボール 50円

■朝市 新鮮野菜などの販売

■めだか 無料配布

■ゴミ分別★

■福祉体験・健康教室★ (協力: 社会福祉協議会・大田記念病院)

車イス体験・アイマスク体験、運動療法士による健康体操教室など

※各コーナーにより時間が異なります。内容は変更になる場合があります。

主催: 多治米学区ふれあい広場実行委員会

— 助け合い 人と人をつなぐ糸 —

「多治米学区おもいやり懇談会」が始まります！

多治米学区では、「誰もが大切にされる
明るい住よいまち」をめざし、活動を持
続しています。

3年前から組織名を「多治米学区おも
いやり協議会」、住民学習会を「多治米学
区おもいやり懇談会」と改称し、より身
近な課題を取り上げています。是非お近
くの学習会に参加していただき、身近な
人権について考えてみませんか？



あなたの「気づき」
から始まります。

—多治米学区おもいやり協議会—

自治会・町内会	日 時	場 所
全 体	11月 5日(木) 10:00～	多治米交流館
千 代 田	11月 7日(土) 10:00～	千代田会館
角 内	11月 7日(土) 19:30～	角内新興会館
五 本 松	11月 7日(土) 19:30～	五本松会館
多 治 米 西	11月 10日(火) 19:30～	多治米交流館
沖 野 上 西	12月 5日(土) 19:30～	沖野上西集会所

※内容等については、各自治会町内会からの回覧等をご確認ください。

今年度も秋に開催します！

歩け歩け運動

～日頃から歩いている方も 運動不足を感じている方も… みんな一緒に歩きましょう～

と き **11月8日(日) 9:00 集合**

ところ **多治米小学校 ⇄ 明王院**

- ◇今回も明王院までの往復コースのみです。ご自分のペースで歩きましょう。
- ◇参加者には、飲み物と参加賞を用意します。
- ◇注意事項 ・小学校低学年以下の参加者は、必ず保護者同伴をお願いします。
・運動の出来る服装と靴で。また、タオル(汗拭き)なども忘れずに。
- ◇申し込みは不要です。当日時間までに小学校に集合してください。

＜多治米学区まちづくり推進事業＞



雨天中止
です☔

まちパスが
もらえるよ！



コース (約8km)
(時間は目安です)

準備体操
9:05

小学校出発
9:20



明王院着
10:25 (休憩)

明王院発
10:50

小学校着
11:50

館長 令和8年熊本地震 八代へ支援活動に行く！



令和8年7月28日に発生した熊本地震の被災地に、9月11日(金)～13日(日)の間、福山赤十字奉仕団の一員として、支援活動に行ってきました。全員で9名(高校生1名含む)です。

私たちが支援活動を行ったのは、熊本県八代市で最も深刻な被災地域でした。出発したのは、前日の午後10時、南九州自動車道が崩落し通行止のため、八代IC付近は大渋滞で11日の朝、八代市災害ボランティアセンターに入りました。

3日間の活動は、主に被災された民家の片づけ(屋根瓦の落下・ブロック塀の倒壊・倒れた家具・割れた食器陶器類)で、4軒の家で活動しました。片づけは被災ゴミを災害廃棄物仮置き場へ軽トラで運搬するまでで、延べ18車分廃棄しました。

震災間もないこともあり、宿泊先の確保が困難なため、熊本市内に借りた個人宅を拠点とし、3日間八代市まで往復しました。その中間に「イオンモール熊本」爆発事故現場がありました。残念ながら今回の活動では、被災された他の市町や避難所等には、伺うことが出来ませんでした。

令和8年熊本地震で亡くなられた方のご冥福、被災された方々が一刻も早く元の生活に戻るよう祈願します。

館長 大森 一治



倒壊した家屋等

